

将来性のあるビジネスチャンスの探求

中国人民大学学生代表

見学日時：2023年12月4日（月）16:30-20:00

見学場所：丸紅株式会社

見学概要

12月4日、私たちは丸紅株式会社の本社を訪問した。まず会議室に向かい歓迎のあいさつを受けた後、同社のスタッフから商社の概念及び商社としての同社の運営方式、世界における産業配置そしてリスクマネジメントについて解説があった。解説の後、団員らは丸紅の運営をめぐり様々な質問をし、スタッフから詳しい回答を得た。その後皆は会議室で集合写真を撮影し、夕食時は団員らが今回のホストファミリーを含む丸紅の従業員の皆さんと社内のイタリアンレストランで共に食事をしながら交流を深めるなど、とても有意義な時間を過ごした。



ご存じですか？

問：商社とは何か？

答：貿易、産業、金融及び情報等を一体とした、顧客への総合的なサービス提供能力を備えた大型グローバル企業で、日本を代表する企業形態でもある。商社の役割は顧客が必要とする商品及びサービスを必要分、効率的な運営方式を通じて必要な所に提供することである。

問：商社の大きな優位性とは何か？

答：「卵を別々のカゴに入れる」という点である。商社が関わる産業は多岐にわたり、事業を行う国や地域も多い。同社は分散投資を継続しつつ将来性のあるビジネスチャンスを常に探求するなど、目下「貿易＋持続可能な発展」、「投資＋持続可能な発展」等のモデルを形成しており、クリーンエネルギー産業の発展を後押ししている。こうしたモデルは自社の世代交代や活力増強に役立つ他、それ以上に国や社会の発展に役立つものである。



感想

丸紅を訪問する以前、私たちは「商社」に関わったことがなく、「商社」の概念についても持ちあわせていなかった。そして今回、スタッフからの詳しい解説により、世界各地に産業ネットワークを配置し、世界各地の商品を購入し販売することで利益を獲得することが総合商社の収益モデルの1つになっていることを私たちは知った。その中で最も印象的だったのは、スタッフが解説の際に言及した総合商社としての丸紅の将来的な発展に関する内容で、そこでは商社の将来的な発展において重視すべき3つの点について、既存の事業の強化、新たな成長分野の開拓そして人材の育成との言及があった。100年の歴史を持つ大型商社である丸紅はかつて破産の危機に直面したが、既存の事業を強化し自社の優位性を発揮すると共にリスクや課題に積極的に対応し、新たな分野の開拓により市場を絶えず拡大し、そして企業の発展における人材が果たす役割を重視すると共に世界から人材を招き会社の更なる発展のための活力を注入するなど、将来的な発展においては依然として積極的且つ謙虚な姿勢を維持している。丸紅の発展戦略からは、現代社会における大企業の優れた経営理念を窺い知ることができる。こうした理念は一企業の経営理念に止まらず、私たち個人の成長にも役立つものである。現代社会における若者である私たちはこれまで以上に自身の才能や強みを活かし、リスクに積極的に対応し、新たな物事への挑戦を続けることで自身の能力を高め、そして成長していく必要がある。

